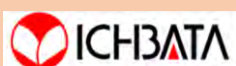


2019  
版

# 安全報告書

～安全への取組～



令和2年9月

一畑電車株式会社

# も く じ

## 1. 利用者はじめ地域の皆様へ

社長ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(3)

## 2. 安全確保に関する基本方針と目標

(1) 安全基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)

(2) 2020年度安全目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)

## 3. 安全管理体制

(1) 各管理者の役割・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)

(2) 安全管理組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(5)

## 4. 安全輸送の実態(2019年度の事故等発生状況)

(1) 鉄道運転事故・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(6)

(2) インシデント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(6)

(3) 輸送障害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)

(4) 災害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)

(5) 行政指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)

## 5. 安全重点施策の内容

(1) 安全重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)

(2) 安全への取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(8)

(3) 踏切道の安全対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(8)

(4) 自然災害対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(9)

(5) 社員教育・訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(9)

(6) 乗務員の資質管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(10)

## 6. 地域の皆様へお願い

(1) 踏切事故防止にご協力ください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(11)

(2) 線路でのいたずら防止にご協力ください・・・・・・・・・・・・(11)

(3) AED(自動体外式除細動器)の設置・・・・・・・・・・・・(11)

(4) 防犯カメラの設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(11)

(5) ホーム上の安全確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(12)

(6) こども110番の駅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(12)

(7) ご意見箱の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(12)

## 7. 地域とのふれあい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(12)

## 8. 新型コロナウイルス感染防止対策・・・・・・・・・・・・(13)

## 9. お問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(13)

## 1. 利用者はじめ地域の皆様へ

平素より、当社鉄道事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
本報告書は、鉄道事業法に基づき、各事業年度における輸送の安全確保のための取組実績、その他安全に関する情報について、公表するものでございます。

2019年度、弊社におきましては、役職員全員が社内に制定する安全の確保を最優先とする安全基本方針に基づき、輸送の安全確保に努めると共に、一畑電車沿線地域対策協議会様をはじめ沿線地域の皆様による厚いご支援により、安全に関わる設備を積極的に更新・改善してまいりました。

2011年度から始めました一畑電車沿線地域対策協議会様による「一畑電車支援計画」に基づき、積極的に安全に係る設備更新を実施した結果、安全性の向上、及び車両の乗り心地向上が確認され、お客様満足度向上に繋げることができました。

又、今年に入ってから全国的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症については、お客様に安心してご利用いただくため、車内及び待合室の定期的な消毒作業をはじめ、あらゆる感染拡大防止対策を継続実施してまいります。弊社における感染防止対策については、弊社公式ホームページにてご案内しておりますのでご覧ください。

今後も引き続き、有責事故ゼロはもちろんのこと、インシデントを始めとするあらゆる事故の発生を防止し、併せて近年増加傾向にある自然災害に伴う輸送障害に備え、お客様が安心してご利用いただける交通機関を目指して更なる努力をしてまいります。

この報告書を是非ご覧いただき、ご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。



一畑電車株式会社

代表取締役社長 荻田満夫

## 2. 安全確保に関する基本方針と目標

### (1) 安全基本方針（行動規範）

当社の基本方針は、「安全・安定的な輸送サービス」を提供することを第一義とし、社長以下全社員に対して次のとおり安全に係わる行動規範を定め周知・徹底を図っています。

- ①安全の確保を最優先とし、一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- ②輸送の安全に関する法令及び関係する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④職務の遂行に当たり、憶測に頼らず確認の励行に努め、疑いのある時はもっとも安全と思われる取扱いを行います。
- ⑤事故又は事故のおそれのある事態、災害、その他輸送の安全確保に支障を及ぼすおそれのある事態が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、相互に協力して速やかに安全かつ適切な処置をとります。
- ⑥安全に係わる情報は、迅速かつ正確に関係箇所に伝え、その共有化を図ります。
- ⑦常に問題意識を持って行動し、業務の見直しが必要な場合は、積極的に対処します。

### (2) 2020年度安全目標

当社においては2020年度安全目標を次のとおり定めています。

項目	内容
鉄道運転事故	有責事故を発生させない
インシデント（事故の兆候）	発生させない

## 3. 安全管理体制

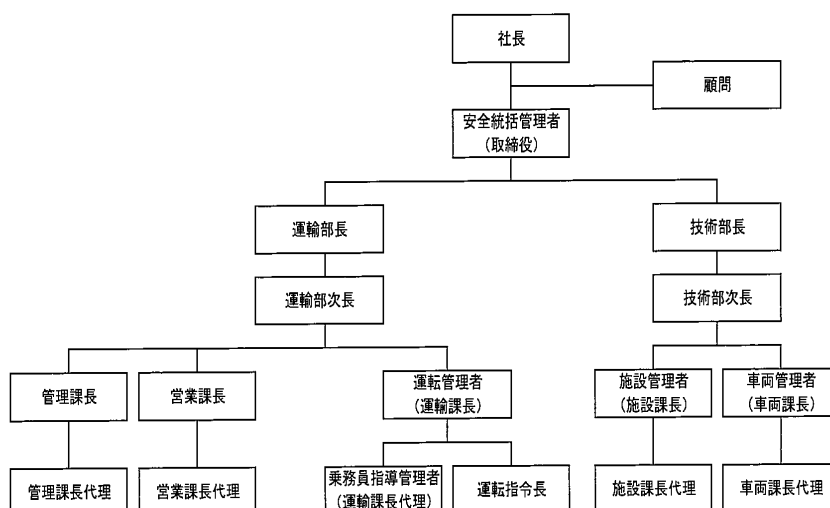
### (1) 各管理者の役割

役 職	役 割
社長	輸送の安全に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者 取締役	輸送の安全に関する業務を統括する。

<b>運転管理者</b> 運輸課長	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
<b>乗務員指導管理者</b> 運輸課長代理	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
<b>施設管理者</b> 施設課長	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
<b>車両管理者</b> 車両課長	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
技術部長	安全統括管理者の指揮の下、施設及び車両に関する事項について、相互の部門間の整合性を確認するとともに、輸送の安全の確保をするため、各部門を統括管理する。
技術部次長	技術部長の指揮の下、施設及び車両に関する事項を掌握し、運行計画との整合性を検証し統括する。
運輸部長	安全統括管理者の指揮の下、輸送業務の実施及び管理方法を確認し、輸送の安全の確保に必要な事業計画に関する事項を統括する。
運輸部次長	運輸部長の指揮の下、安全対策及び事故防止に関する事項を統括する。

## (2) 安全管理組織

2006年10月に「安全管理規程」を制定し、社長をトップとする安全管理組織を構築して運用いたしました。



### 安全対策委員会

毎月1回安全統括管理者の下、管理職全員で月ごとの事故事例を検証し、更に再発防止策をはじめとする安全対策を協議いたします。



### 内部監査（運輸安全マネジメント）

安全管理規定に基づき各職場長に対し安全に関する確認を行っています。結果に基づき必要な是正措置及びフォローアップを行います。



### 経営トップの職場巡回

春・秋の交通安全運動期間中、並びに夏・年末年始等の繁忙期間中、経営トップによる職場巡回・職場会への出席などを行い、安全管理の実施状況確認を行っています。



## 4. 安全輸送の実態（2019年度の事故等発生状況）

### （1）鉄道運転事故

2019年度、人身傷害事故が1件発生いたしました。

### （2）インシデント（事故の兆候）

2019年度、インシデントは発生しておりません。

### 運転事故・インシデントの発生件数

	列車衝突	列車脱線	踏切障害	道路障害	人身傷害	インシデント	合計
2015年度	0	0	2	0	0	0	2
2016年度	0	0	1	0	0	0	1
2017年度	0	0	0	0	0	0	0
2018年度	0	0	0	0	0	2	2
2019年度	0	0	0	0	1	0	1

### (3) 輸送障害（30分以上の遅延または運休）

2019年度、弊社における輸送障害は、車両故障による運休が2件、自然災害による運休・遅延が5件、施設による運休・遅延が3件、踏切道内脱輪での遅延・運休が3件、線路内立入での運休・遅延が2件、その他の遅延が1件発生致しました。踏切道内での脱輪は列車と衝突しかねない重大な事案であります。警報が鳴り始めてからの踏切横断はおやめください。

また、近年自然災害による輸送障害が増加傾向にありますが、被害を最小限に留めるための防衛対策に注力してまいります。

#### 輸送障害の発生件数

	社内要因	社外要因	自然災害	合計
2015年度	8	2	3	13
2016年度	2	4	5	11
2017年度	1	3	6	10
2018年度	6	2	2	10
2019年度	5	6	5	16

### (4) 災害（地震、風雨等による被害）

2019年度、弊社における災害による被害はありませんでした。

### (5) 行政指導

ありませんでした。

## 5. 安全重点施策の内容

### (1) 安全重点施策

2011年度から一畑電車沿線地域対策協議会様による支援体制が変更され、2020年度までの10年間にわたる長期支援計画を策定。2019年度をもって9年が経過いたしました。これまでの事業により、安全性及び車両の乗り心地が大きく向上いたしました。また国庫補助を活用した安全輸送設備等事業費補助金による設備投資を含め、安全に係わる設備改善の実績、及び2020年度の計画は下記のとおりです。

項目	2019年度実績	2020年度計画
道床交換	1,870m	1,560m
枕木交換	1,183本	1,130本
支持物改良（CP柱化）	30本	34本
高压配電線の張替（OC線化）	1,273m	1,225m
信号機の更新（LED化）	3基	3基
列車無線設備更新（車上局）	1局	—
電車線（送電線）更新	454m	428m

レール交換	1, 2 8 7 m	—
車体修繕（大規模補修）	2両	2両
踏切動作反応灯（LED化）	2個	2個

## （2）安全への取り組み

### 電気設備の更新工事

踏切遮断機取替更新、電柱のコンクリート化を行いました。



### 線路、踏切道の点検、整備

踏切道の整備、軌道修正を行い、乗り心地の向上に努めました。



### 車両の点検、整備

電車が走行した距離により、各種検査周期を定め、安全に運行できるように日々車両の点検を行っています。



### 回生電力吸収装置設置

回生ブレーキを装備した新型車両を確実に停止させるための装置を川跡、及び古江変電所に設置しています。



## （3）踏切道の安全対策

踏切内での立ち往生、及び踏切遮断桿折損事故等が多く発生する踏切道には、踏切監視カメラを設置し、列車との衝突事故を未然に防止するシステムを導入しています。（6箇所）





#### (4) 自然災害対策

沿線の風速や雨量を観測し、規制値に達した時は直ちに運転規制を行います。



(風速記録)



(風速計)



(雨量記録)



(雨量計)

※自然災害による被害を最小限に留め、お客様の命を守る取り組みの一環として、事前に計画運休を実施する場合があります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※外国人のお客様への対応として、可能な限り外国語での運行情報発信に努めてまいります。

#### (5) 社員教育・訓練

2019年度安全に係わる教育及び訓練は以下のとおりです。

##### 【施設課】

机上での運転実施基準教育、及び作業で使用する機器の取扱講習を行いました。



##### 【車両課】

車両実施基準、リスクアセスメントの安全教育を実施いたしました。実車を基に車両構造の知識を深めるため、全課員で研修を行いました。



##### 【運輸課】

職場会を開催し繁忙期の多客対策、異常時等に的確な処置及び判断ができるよう机上教育、実設訓練を実施いたしました。



##### 【営業課】

新規採用者、契約社員にも構内歩行をはじめとする安全講習を実施し、鉄道係員として安全意識をもって業務を行っています。



### 【一畑電車総合事故対応訓練】

過去の重大事故を教訓として、事故を風化させないための大規模訓練を行いました。



(開会式)



(警察、消防との連携)



(救出訓練)



(線路・遮断機復旧)



(復旧作業報告)



(脱線復旧)

### 【JR西日本米子支社合同事故対応訓練】

JR西日本米子支社様と合同で並行区間での事故を想定した復旧訓練を行いました。



(開会式)



(事故想定)



(トリアージ)

### (6) 乗務員の資質管理

乗務員は常に安全意識を持ち、出退勤点呼時に飲酒検査を行い安全運行に心がけます。



(厳正な点呼)



(飲酒検査)



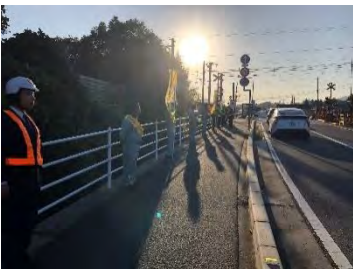
(添乗指導)

## 6. 地域の皆様へお願い

### (1) 踏切事故防止にご協力下さい。

2019年度においても、踏切での一旦停止及び左右の安全確認を怠ったことが原因による踏切支障等が7件、踏切遮断桿の折損等が8件発生しています。これらにつきましては、いずれも重大事故には至っていませんが、このような状況は列車の定時運行に影響を及ぼし、且つ利用して頂くお客様の皆様に多大なるご迷惑を与えると共に、踏切を横断される方の死傷事故にも繋がる行為です。踏切では必ず一旦停止され、安全を確認の上お渡りください。

踏切事故防止キャンペーン期間中、幼稚園を訪問し園児に踏切の横断についてお話をしました。



### (2) 線路でのいたずら防止にご協力下さい。

線路内での置石や投石などのいたずらは、刑法第十一章「往来を妨害する罪」に問われます。線路施設内には入らないよう、また障害を発見した場合は直ちにご連絡をお願い致します。  
(一畑電車 運輸部運輸課 0853-62-3021)

### (3) AED(自動体外式除細動器)の設置

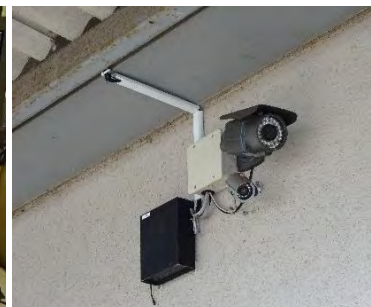
#### AED(自動体外式除細動器)設置箇所

電鉄出雲市駅、出雲大社前駅、川跡駅、雲州平田駅、松江しんじ湖温泉駅に設置しています。



### (4) 防犯カメラの設置

全ての有人駅、無人駅については順次防犯カメラを設置し犯罪を抑止いたします。(20駅/26駅設置済)



### (5) ホーム上の安全確保

ホームからの転落事故防止のため、内方線付点状ブロックの設置を順次進めると共に、係員による積極的なお声掛けをさせていただきます。

又、歩きスマホによる転落事故防止のための注意喚起も行っております。

皆様のご協力をお願いいたします。



(内方線付点状ブロックの設置)

### (6) こども110番の駅

当社の有人駅では、「こども110番の駅」の取組みを行っています。こどもが助けを求めた場合、こどもを保護し、こどもに代わって110番通報を行います。また、被害にあった時だけでなく、日頃から安全・安心への配慮と安全・安心な地域づくりに貢献するとともに、こどもにとって楽しくフレンドリーな優しい駅を目指しています。

実施駅・・・松江しんじ湖温泉、雲州平田、川跡、電鉄出雲市、出雲大社前各駅

### (7) ご意見箱の設置

当社では、利用者の皆様の声をお聞きするために、有人駅（5駅）にご意見箱を設置し安全及びサービスの向上に反映させています。また、寄せられたご意見に対し可能な限り回答いたします。皆様からのご意見をお聞かせください。

## 7. 地域とのふれあい

電車ご利用のお客様をはじめ、ご支援いただいている地域の皆様への感謝の気持ちを込め「一畑電車感謝祭」や「駅サイトまつり」を例年開催しています。



お子様にも喜んでいただけるようイベント列車を走らせ車内での楽しい時間を提供しています。

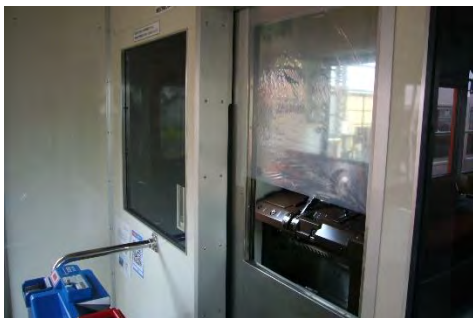


## 8. 新型コロナウイルス感染防止対策

お客様が直接触れる箇所への消毒を定期的を実施しています。



飛沫感染防止（乗務員室仕切り）、車内換気対策を行っています。



### 上記以外の取り組み

- ・従業員全員の業務中マスク着用の義務化
- ・従業員の手洗い及び手指消毒の実施
- ・従業員の出勤前体温測定の義務化
- ・駅待合室への消毒液設置
- ・お客様への咳エチケットなどのご協力要請
- ・鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドラインの厳守

## 9. お問い合わせ先

安全報告書へのご感想、当社への取組みに関するご意見は下記までお寄せ下さい。  
皆様からのご意見お待ちしております。

一畑電車株式会社	
TEL 0853-62-3383	FAX 0853-62-3384
E-mail tetsudou@densya.ichibata.co.jp	
■ 月～金 9:00～17:00（年末年始を除く）	